

行政改革の重要課題事業一覧【第2弾】

No	事業名／担当課	(1) 現状 (2) 課題	(3) 改善策(例) (4) 求める効果
12	ごみの減量化 【担当課】 ・環境課(主) ・教育総務課	(1) 現状 ・資源化率が少しずつ下がっている。 年度 資源化率(もえるごみ排出量) H28度 25.78% (446.4g/人・日) H29度 25.22% (448.1g/人・日) H30度 24.75% (448.1g/人・日) ・尾張東部衛生組合(晴丘センター)負担金 205,815,554円 (2) 課題 ・ごみ処理施設の延命化、建替え 建替え中は負担金が増額となる。 【負担金見込額】 R1度 217,000,000円 R2度 281,000,000円 R3度 281,000,000円 ・学校給食で提供される牛乳が紙パックとなり、大量のごみが発生する。	(3) 改善策(例) ・“もえるごみ”、資源ごみの分別の強化(“もえるごみ”ごみ袋の料金の見直し、資源ごみの回収拠点の増設など) ・牛乳パックのリサイクル強化 (4) 求める効果 ・ごみの減量 ・処理費用の抑制

